

原子力機構 J—P A R C センターハドロン電源棟
における火災に係る立入調査結果について

令和5年6月22日
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和5年6月22日に原子力機構J—P A R C センターハドロン電源棟において火災が発生したことについて、県は、同日、東海村とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和5年6月22日（木） 10時00分～11時00分頃

2 実施者

県、東海村

3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り、関係書類及び現場調査で確認した。また、火災の発生した電源装置の現物を確認した。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められないこと。

○ 施設等への影響

- ・ 火災の発生した電源装置は、加速器の電磁石への給電用であり、施設の安全管理上の影響はないこと。
- ・ 火災発生場所は管理区域であるが汚染の恐れがない場所であり、発生した火災は初期消火活動により消火され、周囲の設備、建屋への影響は確認されていないこと。

○ 現在の措置状況

- ・ 火災の生じた電源装置の電源系統の上流側において、通電を遮断する措置が取られていること。

4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 立て続けに火災を発生させていることも踏まえ、早急に原因究明及び再発防止対策を進め、進捗について適宜報告すること。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等で対応状況を確認していく。